

Sky High

2019/8/30

夏休みを終えて

夏休みが終わり、2年5、6組の生徒諸君は元気な姿で登校しています。心なしか、夏休み前よりもたくましくなったと感じられる人が多く見られます。学習合宿に参加して、自分の限界に挑戦することにより自信が生まれたり、学習方法のヒントを得てその後の学習に生かすことができたりした人も多かったようです。ひとりひとりが目標を持ち、夏休みを過ごしていたのではないのでしょうか。猛暑の中、部活動に励んで強靱な精神力や体力を培った人もいることでしょう。

さて、夏休みが終了し、冬休みまでの期間、さまざまな行事が予定されています。9月の校内競技大会、10月の夢ナビライブ、11月の芸術鑑賞会、そして、いよいよアメリカ合衆国への修学旅行が行われます。高校生活の大きなイベントがこの期間に凝縮されていると言っても過言ではありません。

この期間、時間に流されて漫然と過ごすことも可能ですが、それでは思い出に深く刻まれる行事にはなりません。ひとつひとつの行事に積極的にかかわって、クラスメイトと協力し、全力で取り組んでいくことによって、思い出に残る行事となり、自分自身を大きく成長させていくことができるようになります。

冬休み前に振り返ったときに、とても濃密な時間であったと言えるように、1分1秒という時間を精一杯過ごしていってほしいと願っています。



SERIES「修学旅行のお話」②～旅行で最も大事な自己管理能力～

修学旅行まであと2か月半となりました。行き先はアメリカ合衆国です。海外に渡航するためには「パスポート」が必要になります。夏休み中、各自このパスポートを申請して取得し、担任の先生に提出しました。これから、出国・入国の書類、ESTA（電子渡航認証システム）など、アメリカ合衆国に入るためのさまざまな申請を行います。その際に、パスポート（コピー）を使ってこれらの書類を作成します。

また、修学旅行中はこのパスポートを自分で管理する場面がたくさんあります。日本を出国・入国するとき、飛行機に搭乗するとき、アメリカを入国・出国するときなどにはパスポートを提示しなければなりません。特に、旅行初日の福島出発（羽田までのバスの中で先生から配付される）からアメリカのホテル到着までと、旅行最終日、

アメリカのホテル出発から福島到着までは、パスポートを手荷物から出し入れしなければならない場面が頻繁にあります。万が一、パスポートを紛失してしまったときには、その人だけそこでパスポートが再発行されるまで数日間、待機しなければならなくなります。そのことによる本人と引率者の滞在費（ホテル代、食費）や新たな交通費（飛行機、タクシーなどの運賃）は、紛失した本人が負担することになります。

さらに、アメリカは日本と異なり、治安がきわめて悪いと言えます。自分の荷物はすべてしっかりとつかんでいなければ、バッグもすぐに盗まれてしまいます。日本のように、荷物をちょっと置いてトイレへ行くなどということはとても危険です。また、日本人のパスポートは盗まれて悪用されるケースがあるので、注意が必要です。

何気ないことでも、バスの座席にパスポートを忘れたり、トイレに入って目の前の棚にちょっと載せておいて忘れたりという先輩もいました。よほどトイレに行きたかったのでしょうか。目的を達成してすっきりして命の次に大切なものを忘れてしまったのでしょうか。偶然にも彼らには神様がいたようで、すぐに気づいて事なく見つかりました。

また、カメラや携帯電話を紛失したり盗まれたりということは、これまでに何回もありました。ちょっと棚に置いたらなくなったり、忘れ物をして戻ったらなくなっていたりということは頻繁に起こります。背中のリュックサックのポケットから物をすられたということもあります。紛失したら諦めるしかありません。最近はいきなりカメラを持っていく人は少ないと思いますが、空港の手荷物検査で誰のものか分からなくなって、現像してみたら別の人のカメラだったと判明したことがありました。使い捨てカメラではありませんが、他の人の物と取り違えたり、善良な人に拾われたりしたときのために、持ち物にはローマ字で記名をしてください。

犯罪の被害者となることにも注意が必要ですが、自分自身が罪を犯すことなど絶対にないようにしましょう。未成年者が万引きなどを行った場合、日本では警察官に補導され、その後、家庭や学校に引き渡されます。しかし、アメリカでは警察へ通報されて逮捕されます。万引きだけではなく、喫煙、飲酒に関しても日本以上に厳しい処罰があります。アメリカ西海岸は乾燥地帯なので、火災に関してとても神経質なくらい注意しています。航空機のトイレ、ホテル、店舗など、あらゆるところに煙探知機が設置されています。以前、飛行機の客室乗務員の方にお聞きしたことがありますが、「もし飛行機内で未成年者が喫煙をした場合には、アメリカ合衆国の法律により、ロサンゼルス警察へ通報し、飛行機が到着する空港に警察官が駆けつけることになる」ということでした。

皆さんには無縁のことを書きましたが、万が一、このような犯罪を行った場合は、クラス、旅行団、ご家族、または学校全体にも迷惑をかけることになります。旅行前にこのことを頭に入れ、自分の行動には責任が持てるようにしましょう。

SERIES「修学旅行のお話」③～郷に入っては郷に従え～

「その土地に行ったら、そこの風俗・習慣に従うのが一番よい」ということを、「郷に入っては郷に従え」と言います。修学旅行ではアメリカを訪れます。先月号の「旅行の目的」というところでも触れましたが、普段とは違った食べ物をいただくのも旅行の醍醐味のひとつです。欧米化された日本の食卓ですが、味付けや食材はアメリカ独特のものがあります。微妙な味加減を大切にする日本の料理で育ったみなさんは、アメリカの食事に思わず口を閉ざしてしまうかもしれません。しかし、これもアメリカの食文化です。アメリカではこのような味付けをするのか、このような野菜を食べるのか、などと考えながら味わってみましょう。このように考えながら食べると、案外おいしく食べられるものです。どうしても味が合わない人は、テーブルの上に載っている塩とこしょうを少しかけてみると、日本の味付けに近づきますよ。

また、お箸で食べることに慣れているみなさんですが、アメリカではナイフ、フォーク、スプーンを使います。サラダから少しずつ出てくるコース料理の場合、出てきたら食べていきます。ナイフとフォークが2種類以上置かれている場合には、外側から使っていきます。フォークやナイフの使い方に自信がない人は、週末にでもご家族と高級レストランとはいかなくても、ファミリーレストランに行って練習してみてください。なお、食事代は各家庭で負担してくださいね。「外食なんてだめよ！」と怒られてしまったら、家でフォークとナイフを使って練習してみてください。

アメリカでは、夕食を「dinner（ディナー）」と呼び、外食するときにはおしゃれをして食事を楽しみます。本来であれば、男性はジャケット・ネクタイ、襟付きシャツ、女性はドレスなどと、食べるときの服装もおしゃれを楽しみます。今回はそこまでいかなくとも、Tシャツ、半ズボン、ジャージ、くだけた服装では笑われてしまいます。（日本でもこのような服装では、将来、彼氏彼女とデートするときに使う高級レストランでは、入店を断られてしまうところもあります。）食事中はテーブルの人たちと歓談しながら食事をいただきます。大声を出したり笑ったりするのはマナー違反です。全員が食事を終えて先生から指示があるまでは席を立たないこともマナーです。

異文化を視覚、目、耳、肌だけでなく、鼻や舌でも十分に体得して、思い出深い旅行にしましょう。



▲ボリューム満点のアメリカのステーキ♡



担任・副担任リレー・エッセイ② 今月は2人の担任・副担任が担当します。

石澤コラム vol.1～準備のすゝめ～

突然ですが、皆さんは今、「勝負をしていますか。どんな勝負でも構いません。勉強・スポーツ・ゲームなど、どんな分野であれ、何かに挑戦していますか。この世の中、すべてが勝負と言ってもいいのかもしれませんが。大概、競争相手がいます。比較の対象となる物事があります。どんな物事であれ、優劣がはっきりと示されてしまうのが現代社会の常であり、また世知辛いところと言えるかもしれません。

もし勝負となったらなるべく勝ちたい、誰しもそう考えると思います。ところが実際には負けることもあります。片方が勝てば、片方は負けるのです。避けようのないことです。ではいかにして勝つか。それは「準備」なのではないかと個人的には強く思います。「準備」をいかに疎かにしなかったか、これに尽きるのではないのでしょうか。

「準備」と言っても様々です。勝負の内容や方法によって、無限に準備する方法はあるでしょう。一例を挙げてみようと思います。スポーツの場合、試合のその日その瞬間に確実にできることは練習したことのみです。練習でできなかったことが試合でうまくいくことも、もしかしたらあるでしょう。しかしそれは稀でしょう。絶対的に練習で取り組んだこと、自信を持ってできたことが試合で発揮できることの大半ではないのでしょうか。試合に勝ちたければ、練習の段階＝準備段階でおおよその勝敗は決まっています。取り組んだこと、できたこと、身についたこ

と、それが試合に有効に作用した場合に勝利が見えてきます。準備にどれだけ時間と気持ちを費やせたかが、スポーツにおける勝敗に直結するものだと思います。

何を当たり前のことを、と思うかもしれませんが、ですが、一般化しましょう。スポーツに限らず勝負に勝つためには、直前までいかに準備を怠らなかったか、これが勝つために必要であり、また我々にできる「最善の努力」だと思います。この先、皆さんも私も、いくつもの勝負に挑まなければならないはずです。勝負の瞬間になって、「あの時もっとやっておけば」と思わないために、絶えず先々自分が挑む勝負（もしくは競争）を見据えて、準備を抜かりなく行い続けていく、これの繰り返しが今後の人生に必要なのではないか、なんて思う初秋の日々でした。

（2年5組担任・地歴公民科教諭 石澤謙輔）

本多コラム vol.2～なくして気付く大切なこと～

悲しいですが、人間は忘れる生き物です。私はこの前、買ったばかりの時計を洗濯してしまい、壊してしまいました。時計がなくなって、不便で仕方ない日を2日過ごした後、洗濯機から出てきたときは、「防水であれ！」と思いましたが、見事に壊れていました。もっと大切にしていれば、確認していれば、このようなことにはならなかったと思います。いつも持っていたからこそ、非常に残念でした。皆さんも何かで経験はあるのではないのでしょうか？ 身近だからこそ、今きちんとあるからこそ、今あるものを大切にしてください。

では、ここからは私の願いを述べます……身近なもので大切にすべきもの、それは「命」です。いろいろな場所で皆さんも聞いていると思います。皆さんも大切だと思っていることでしょうか。道徳の時間のみではなく、テレビのニュースで感じることもあるかもしれません。しかし、いつも思っていますか？ 私は父が病と闘っているときにそう感じました。つまり、いつも思うことは難しいのです。命を大切にしないでとは思うのは、その局面になった時、そのことが起こってから気付くことが多いと思います。

では、ここで質問です。

「いつも大切にするにはどうしたらいいのでしょうか？」

命を大切に具体的な方法は何でしょうか？」

少し考えてみてください。答えは1つではないと思います。まして、この問いに対しては、不正解などないと思います。

私にとって、この答えは朝起きた時に「よっしゃ！ 朝だ！ 起きた！」と思うことです。起きるということ、は、生きているのです。「寝て、起きる。」当たり前かもしれませんが、これこそが生きている証拠なのではないでしょうか？ それを大切にすること。生きていることを大切にできる。つまりは命を大切にすることにつながるのではないかと考えているからです。

実は、毎日このことに挑戦しています。しかし、週に1回は「もう朝かよ…」と忘れてしまいます。当たりのことに感謝できていない。そんな日は悪いことが起きやすいです。

私が好きな歌手かりゆし 58 の『さよなら』という曲にこんな一節があります。

「僕が生ける今日は、もっと生きたかった誰かの明日かもしれない。」

べたな言い方もかもしれませんが、言っていることは間違っていないと思います。

命はなくしてからでは遅いのです。命ある限り、この命燃やし続けて、毎日を大切に、命に感謝して過ごしたいと思う今日このごろです。

（2学年副担任・理科教諭 本多康朗）

◇学習合宿風景



▲自主学習の時間。さすが2年生、真剣に勉強に向かっている。



▲合宿中の唯一のお楽しみ、ごはんの時間！



▲朝はラジオ体操から始まります。おや!? ♪ラジオ体操が英語!?



▲閉講式。少し大人びてきたような……。



▲厳しい合宿を乗り切った精鋭たち。合宿中は梅雨空の毎日でしたが、終了とともに暑い夏がやってきました。

今月の予定（9月）

9 / 6 (金)	ESTA 代行手数料 (4,320 円) ・外貨キャッシュ両替振込期限 ※申し込み者 ※希望者は 8 / 30 (金) までに 「外貨キャッシュ両替・ESTA 代行申請お申込書」(7 / 10 の修学旅行保護者説明会で業者から配付された資料に綴じ込んである)を 担任へ提出し、9 / 6 までにその代金を振り込んでください。)	
	教室ワックスがけ (放課後)	
7 (土)	サタスタ (①国語 ②数学)	
13 (金)	ESTA 個人申請者申請完了 ※支払い完了のページを2部印刷し、 1部を担任へ提出し 、もう1部は各自、修学旅行に持参します。(スーツケースではなく手荷物に入れてください。)	
14 (土)	学校開放 ※期末考査に向けて学校で自主学習を行います。質問事項を用意して、先生に聞き、分からないところを解決しましょう。	
16 (月)	敬老の日 (祝日)	
19 (木) ~ 25 (水)	前期期末考査 ※前期総合成績に関わる大切な考査。評定平均値を上げる努力をしましょう!	
20 (金)	学校で加入する保険の申込書・医療行為同意書提出期限 (期限厳守)	
23 (月)	秋分の日 (祝日)	
26 (木) ・ 27 (金)	校内競技大会 ※5、6組一丸となって優勝を目指してがんばりましょう。 ※2日間とも特活時数のため、欠席・遅刻・早退注意!	
30 (月)	前期終業集会 (5・6校時) ※4校時まで通常授業。7校時は行いません。	
10 / 1 (火)	創立記念日 (休校) ・衣替え基準日	金融機関の両替は平日の午後3時までのため、修学旅行の両替を生徒諸君が行う場合、この休日を利用するとよいと思います。この間に、医薬品、持ち物の準備も進めましょう。
2 (水)	代休 《2 / 29 (土) 卒業式予行の分》	
3 (木)	期末休業	
4 (金)	後期始業集会・一斉指導・後期授業開始 ※男子、女子とも衣替え後の正規の服装で。髪もきちんとして登校しましょう。	
5 (土)	夢ナビライブ 2019 (夢メッセみやぎ) ※文理・特進1・2年生全員参加	

保護者の皆様へ

2年生のこの時期は行事が多く、特に修学旅行という高校生活最大とも言える行事が控えています。また、9月の学期末には校内競技大会も行われます。これらの行事に、中堅学年としてどのような姿勢で具体的に取り組むのかということを考えさせていきたいと思えます。そして、ひとりひとりの個性に応じた役割を持たせ、積極的に取り組ませるといった指導を行ってまいります。それと同時に、入試の本番まであと1年ほどとなりました。早めに目標を持たせ、努力させていく必要があります。このように、学習と行事との両立や生活のけじめに注意しながら、ひとりひとりが持つ力を積極的に発揮してほしいと願っています。そして、自己理解を深化させながら、行事、学習、進路について真剣に取り組ませたいと考えていますので、保護者の皆様のご協力もよろしくお願ひします。また、修学旅行に関してご心配なことがあれば、担任、または学年主任まで遠慮なくお電話ください。